



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年8月27日

上場会社名 株式会社ジーフット 上場取引所 名
 コード番号 2686 URL http://www.g-foot.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井博史
 問合せ先責任者 (役職名) IR広報部長 (氏名) 村瀬 透 TEL 052-732-7789
 四半期報告書提出予定日 平成24年9月3日 配当支払開始予定日 平成24年10月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の業績（平成24年1月21日～平成24年7月20日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	46,282	6.3	1,470	58.1	1,463	60.7	694	1,012.2
24年1月期第2四半期	43,541	9.2	930	52.3	910	57.5	62	△68.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	66.64	—
24年1月期第2四半期	5.99	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第2四半期	44,053	15,293	34.7	1,468.28
24年1月期	45,112	14,534	32.2	1,395.47

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 15,293百万円 24年1月期 14,534百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年2月期	—	6.00	—	—	—
25年2月期（予想）	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年2月期の業績予想（平成24年1月21日～平成25年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	—	4,000	—	3,900	—	1,400	—	134.41

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 平成25年2月期は13ヶ月8日の変則決算となるため、通期の対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年2月期2Q	10,417,350株	24年1月期	10,417,350株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	1,711株	24年1月期	1,611株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年2月期2Q	10,415,652株	24年1月期2Q	10,415,739株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については〔添付資料〕P. 3「1. 当四半期の業績等に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(平成24年1月21日～平成24年7月20日)におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要などにより回復の兆しが見えてきたものの、欧州の債務問題や円高の長期化など先行き不透明な状況で推移しました。

当業界におきましても、個人所得の伸び悩みや雇用不安による個人消費の停滞が続いており、当社を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況下にありました。

このような中、当社は、当期に売上高1,000億円達成を目指し、お客様の多様な価値観に応えられる商品の提案とSPA化を推進するための仕組み作りを行いました。また、ストアブランドの整理統合を推進し、お客様へのストアイメージの浸透と販売効率の改善を図りました。この結果、当第2四半期累計期間は、出店12店舗、退店13店舗を実施し、当四半期末店舗数は674店舗となりました。

売上高につきましては、平年より冬が長引いた影響や7月の集中豪雨など天候不順の影響はありましたが、前期において東日本大震災の影響を受けたこともあり、前年同期比6.3%増の462億82百万円となりました。

利益につきましては、販売費及び一般管理費が前年同期比6.5%増となりましたが、PB比率を高めたことも貢献して売上総利益率が42.2%(前年同期は41.1%)と前年同期比1.1ポイント上昇し、営業利益14億70百万円(前年同期比58.1%増)、経常利益14億63百万円(前年同期比60.7%増)、四半期純利益6億94百万円(前年同期は「災害による損失」や「資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額」など特別損失を6億76百万円計上したため、四半期純利益は62百万円)となりました。

当社はセグメント情報を記載しておりませんが、事業部門別の業績は次のとおりであります。

(靴等の販売部門)

靴等による商品売上高は462億75百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

商品別売上状況

商品別	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月21日 至 平成24年7月20日)	
	売上高(百万円)	前年同期比(%)
紳士靴	8,303	106.4
婦人靴	13,972	105.4
スポーツ靴	12,691	105.0
運動靴・子供靴	7,911	112.0
インポート雑貨	902	86.0
その他	2,493	109.5
合計	46,275	106.3

(その他の部門)

その他の部門の売上高は不動産賃貸収入であり、7百万円(前年同期比6.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は440億53百万円となり、前事業年度末と比較して10億58百万円の減少となりました。これは主に商品及び売上預け金は増加したものの、現金及び預金が減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債は287億60百万円となり、前事業年度末と比較して18億16百万円の減少となりました。これは主に短期借入金及び長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は152億93百万円となり、前事業年度末と比較して7億58百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末比8億9百万円減少し、32億13百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は16百万円（前年同期は13億88百万円の支出）となりました。

これは主に、仕入債務の増減額が減少したものの、たな卸資産の増加額が前年同期に比べ減少したこと及び税引前四半期純利益が前年同期に比べ増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において投資活動の結果得られた資金は6億57百万円（前年同期は5億88百万円の支出）となりました。

これは主に、貸付金の増減額が減少したこと及び敷金及び保証金の差入による支出が前年同期に比べ減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は14億83百万円（前年同期は4億34百万円の収入）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入がなかったこと及び短期借入金の増減額が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期通期の業績予想につきましては、現地点では平成24年5月28日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年1月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年7月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,023	3,214
受取手形及び売掛金	388	363
売上預け金	3,206	3,520
商品	19,672	20,446
その他	2,303	934
流動資産合計	29,594	28,479
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,661	3,772
土地	1,272	1,272
その他（純額）	1,382	1,286
有形固定資産合計	6,316	6,331
無形固定資産	394	430
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,638	6,580
その他	2,171	2,235
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	8,806	8,811
固定資産合計	15,517	15,574
資産合計	45,112	44,053
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,783	19,620
短期借入金	700	—
1年内返済予定の長期借入金	1,471	1,439
未払法人税等	951	690
店舗閉鎖損失引当金	26	12
ポイント引当金	198	189
賞与引当金	113	94
役員業績報酬引当金	29	13
その他	2,861	3,004
流動負債合計	26,135	25,063
固定負債		
長期借入金	3,661	2,962
退職給付引当金	26	37
役員退職慰労引当金	76	28
執行役員退職慰労引当金	7	6
資産除去債務	631	623

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年1月20日)	当第2四半期会計期間 (平成24年7月20日)
その他	38	38
固定負債合計	4,442	3,696
負債合計	30,577	28,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,326	3,326
資本剰余金	3,157	3,157
利益剰余金	7,714	8,356
自己株式	△1	△1
株主資本合計	14,197	14,839
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	337	453
評価・換算差額等合計	337	453
純資産合計	14,534	15,293
負債純資産合計	45,112	44,053

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月21日 至 平成23年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月21日 至 平成24年7月20日)
売上高	43,541	46,282
売上原価	25,632	26,735
売上総利益	17,909	19,547
販売費及び一般管理費	16,978	18,076
営業利益	930	1,470
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	21	23
その他	5	8
営業外収益合計	29	34
営業外費用		
支払利息	44	36
デリバティブ損失	4	—
その他	1	4
営業外費用合計	49	41
経常利益	910	1,463
特別利益		
固定資産売却益	—	2
店舗閉鎖損失引当金戻入額	—	3
特別利益合計	—	5
特別損失		
固定資産除却損	41	20
減損損失	21	90
災害による損失	204	—
投資有価証券評価損	2	27
店舗閉鎖損失引当金繰入額	35	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	353	—
その他	18	0
特別損失合計	676	139
税引前四半期純利益	234	1,329
法人税等	171	635
四半期純利益	62	694

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月21日 至 平成23年7月20日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月21日 至 平成24年7月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	234	1,329
減価償却費	474	483
売上債権の増減額 (△は増加)	△532	△289
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,439	△768
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,076	△171
その他	225	324
小計	△960	907
利息及び配当金の受取額	24	26
利息の支払額	△45	△35
法人税等の支払額	△407	△882
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,388	16
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1	△1
定期預金の払戻による収入	1	1
有形及び無形固定資産の取得による支出	△462	△483
敷金及び保証金の差入による支出	△251	△86
貸付金の純増減額 (△は増加)	—	1,210
その他	125	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△588	657
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100	△700
長期借入れによる収入	1,200	—
長期借入金の返済による支出	△813	△731
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△52	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	434	△1,483
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,542	△809
現金及び現金同等物の期首残高	3,947	4,022
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,405	3,213

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。